



# 三原村の教育・子育て支援

令和7年 11月21日 (金)  
三原村教育委員会

# 三原村の現状

■人口 約1,350人

〈保小中の子どもの数〉

保育所	小学校	中学校	計
20	36	20	76

(令和7年度) 4月

# 1. 三原村の教育

- 1 笑顔とあいさつ日本一の村をめざす
- 2 教育の3本柱
- 3 授業改善
- 4 保小中一貫教育
- 5 地域連携
- 6 環境教育
- 7 公民館教室

# ① 笑顔とあいさつ日本一の村

- 自分も人も大切にしている教育
- 人とのつながりを大切にしている教育
- 朝を大切にしている教育（脳を育てる）

（睡眠を大切にしている）

※笑顔とあいさつ日本一日（放送）

※日本一の挨拶教室



# 成田奈緒子先生

「子育ては脳育て」

- ペアレンティング＝「親など周囲の大人が子供に与える、脳を育てる生活環境」よいペアレンティングをめざそう。

＜一番は、良い睡眠を早起きからつくる（朝に楽しみをつくる）＞

（①朝日をあびる②量と質が整った睡眠＜ノンレム睡眠とレム睡眠が4～5回繰り返す。小学生で10時間くらい。18才で8時間15分。＞③バランスの良い食事④リズムカルな運動⑤心の安心）

•「脳育て」⇒「からだの脳」「おりこうさんの脳」「こころの脳」の順にバランスよく育つ⇒「発達障害」と間違われるような症状の改善

\*保小中（職員・PTA）に講演会⇒取り組みの呼びかけ

＜脳は、育てなおしができる＞

# 2 3 本柱

## ① 英語教育

### 保小中一貫

**保育所**→C I Rとの交流と環境整備

**小学校**→低学年の英語活動の時間数 1 2  
中学年の英語活動の時間数 3 5  
高学年の英語の授業時間数 7 0

**中学校**→英語AIドリルの時間を確保（週1回）

### オーストラリア語学研修

英語教育の集大成として海外派遣事業で実践



(例) スカイプを活用し、海外派遣事業の訪問先の訪問校の(エッジヒル校)との交流を行う

## ② 教育DX



一人1台端末。授業で家庭教育で活用。教育ソフト。家庭との連絡や会議で。

# 2

# 3 本柱

## ③ 地域学（ふるさと学習）

### ふるさとを知る・体験する・心に刻む

保育所→地域の人たちと楽しむ体験

小学校→低学年の生活科（三原の自然や人）

中学年の総合的な学習の時間（地域社会を支える人や環境について）

高学年の総合的な学習の時間（魅力ある村づくりとその取り組みについて）

中学校→総合的な学習の時間（村と自分の未来を考える）

「ふるさとの人・もの・こと」を通して、三原を知り、  
三原に育てられている自分を知る。自分の未来を考える。



中学生販売学習

保小中発表会

# 英検取得状況(中学校)R7年3月調べ

	準2級	3級	4級	5級
3年	2/4人	2/4人	3/4人	4/4人
2年		1/6人	3/6人	4/6人
1年			1/7人	2/7人

■英検受験費補助(1人当たり年間2回まで)

# 3 授業改善

## 三原小中学校版学習スタンダードの確立をめざして

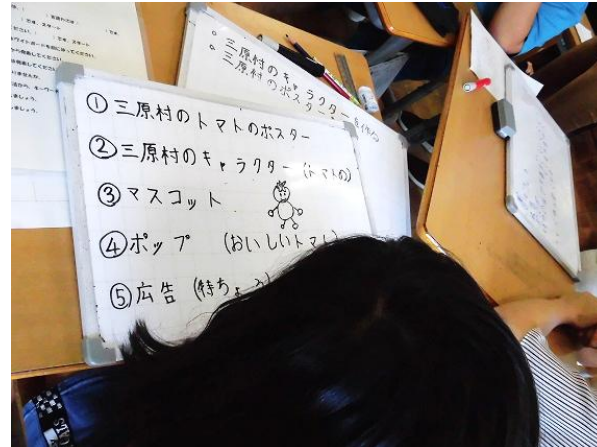
個別最適な  
学習

これが  
難しい！

協働的な学  
習

を両立たいが・・・

<学習の様子>



\* 複式授業も意識して、自分たちで授業を作っていける力を育てる。

将来は、「子どもたちが自分で学びを計画し、主体的に学びを進めていける力をつけたい。」(自己調整学習・自由進度学習・イ  
エナプラン・チーム担任制も意識して)



# 4 保小中一貫教育

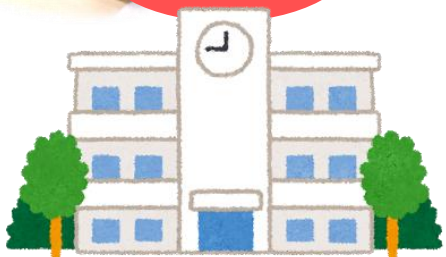
- 四者会
- 接続カリキュラム  
⇒虹のかけ橋プログラムへ
- 英語教育推進委員会
- わがまちの道徳教育推進  
笑顔とあいさつ日本一の村をめざす
- 小中教員の授業乗り入れ



# 5 地域連携



学校



学校運営協議会

地域・園・学校が育てる  
(よってたかって支援)



地域学校協働活動



地域



地域学校協働本部



# 6 環境教育

SDGsを意識して

## 資源ごみの回収

新聞・ダンボール  
雑誌・空きカン



## 希少植物の保護

希少植物の学習 星草の会

星丘公園の学習

- \* 牧野富太郎の小道
- \* 古木めぐりツアー



# 7

# 公民館教室とのリンク

○中学校文化部の活動とリンク  
(お花教室・書道教室・お箏教室)



○放課後子ども教室の活動とリンク  
・長期の休みの放課後子ども教室  
・夏休みわくわく科学教室



○公園の使用とリンク  
・三原こども祭り  
・日常のたくさんの使用



# II. 三原村の子育て支援

- 1 放課後子ども教室
- 2 中学生みらい教室 + 英会話教室
- 3 学校給食費の無償化
- 4 保育料の無償化
- 5 村の支援
- 6 医療費補助
- 7 高校通学費補助
- 8 ヘルメット購入費補助
- 9 子宝助成金
- 10 ゆりかご祝い金

# 1 放課後子ども教室

平成31年4月より実施

## ～三原村の放課後子ども教室～



### 目的

- 1 子どもたちが安全に活動できる場
- 2 異年齢の友人や大人(支援員など)との交流
- 3 様々な体験を通して、社会的なマナーを自然に身に付ける場
- 4 家庭学習ができる時間と場

### 内容

- 1 宿題(教室)
- 2 物作り・遊び(部屋)
- 3 運動・仲間作り(体育館)



・ダーレンと遊ぼう  
・スフィロ  
・ドローン

### 月～金

現在、20名が利用

平日

放課後～18:00まで

代休・長期休業中

8:00～18:00

# 2

# 中学生みらい教室

## 「中学生英会話教室」の設定

水曜日／15:30～16:00

現在7名が利用 R7.5

## 「中学生みらい教室」の設定

水曜日／16:00～18:00

現在8名が利用 R7.5



## 目的

- 1 村内の中学生の学習意欲を向上させ、個性や才能を伸ばす機会を提供する。
- 2 子育て世帯の経済的負担を軽減するために、学校外教育サービスの一環として設置し、生徒一人ひとりの実態に応じたきめ細かな指導を充実させること。

# 3

# 学校給食の無償化

平成31年4月より実施



4

# 保育料の無償化

令和元年10月より実施

■ 3歳児未満を含む  
全園児対象



# 5 村の支援

## ■ 臨時職員の充実

〔 学習支援員・図書支援員・ICT支援員  
放課後子ども教室指導員・学校用務員 〕

## ■ 教材費無料

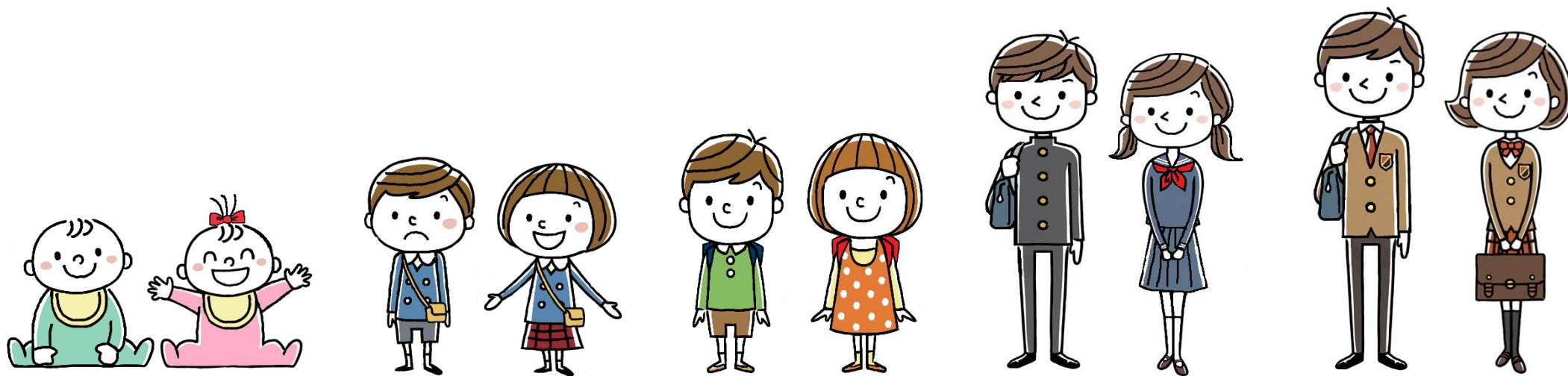
## ■ 英検受験費補助

(1人当たり年間2回まで等)

6

# 医療費援助

## 高校卒業まで無償



7

# 高校通学費補助

高校への通学費をひと月  
1万円まで補助



# 8 ヘルメット購入費補助

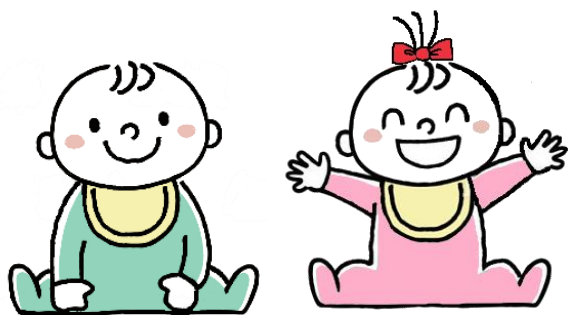
小学校の新入学児童に対し  
通学用ヘルメットを補助



9

# 子宝助成金

第1子以上の子どもに対し月額1万円を、3歳に達した翌月から小学校就学前の3月まで支給。

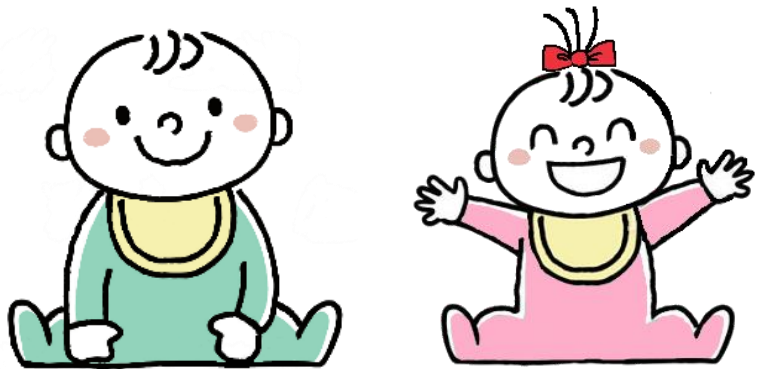


- ① 村内に住所があり、実際に村内で生活をしている夫婦
- ② 申請後、引き続き5年以上村内に居住することを確約できる
- ③ 村税及び村へ納付するべきものが滞納しない

# 10

# ゆりかご祝い金

三原村へ出生届を提出して、支給要件を満たす夫婦へ、第1子30万円、第2子50万円、第3子以降100万円を支給。



- ① 村内に住所があり、実際に村内で生活をしている夫婦
- ② 申請後、引き続き5年以上村内に居住することを確約できる
- ③ 村税及び村へ納付するべきものが滞納しない